

能登地方の草木塔類似石造物の調査・研究及び草木塔を活用した環境教育の研究

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2022-04-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00062582

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



能登地方の草木塔類似石造物の調査・研究及び草木塔を活用した環境教育の研究

Research Project

All ▼

Project/Area Number

23907036

Research Category

Grant-in-Aid for Encouragement of Scientists

Allocation Type

Single-year Grants

Research Field

教育学・教育社会学

Research Institution

Kanazawa University

Principal Investigator

吉崎 佐知子 金沢大学, 環境保全センター, 技能補佐員

Project Period (FY)

2011

Project Status

Completed (Fiscal Year 2011)

Budget Amount *help

¥600,000 (Direct Cost: ¥600,000)

Fiscal Year 2011: ¥600,000 (Direct Cost: ¥600,000)

Keywords

草木塔 / 環境教育

Research Abstract

1.研究目的

石川県能登地方の草木塔類似石造物の調査・研究を行うとともに、環境保全のシンボリックなモニュメントである石碑「草木の心」の環境教育教材としての活用方策を検討する。

2.研究方法

(1)草木塔類似の石造物の調査

能登地方を口能登、中能登、奥能登に区分し、草木塔および、草木塔類似の石造物の調査を行った。草木塔および類似の石造物が設置されていそうな場所をWebで検索し、曹洞宗、天台宗の寺院等を抽出した。口能登、中能登の寺院は、原則として直接訪問し、聞き取り調査を行った。訪問できなかった寺院については、電話、メールで問合せ調査を行った。奥能登では、電話、メールでの問合せと、金沢大学能登半島里山・里海駐村員に調査を依頼した。

(2)「草木塔」類似の石碑「草木の心」の環境教育へ活用方策の検討

金沢大学創立五十周年記念館「角間の里」脇に設置した「草木塔」類似の石碑「草木の心」を用いた環境教育用プログラムを研究・開発した。

なお、石碑「草木の心」の除幕式が平成23年11月24日に挙行された。

「角間の里」に草木塔の資料を置き、訪れる人達に感想を募っている。

平成23年度の成果を発表するとともに、北陸における草木塔の周知を図るため、3月14日に金沢市に於いて「草木塔セミナー」を開催した。

3.研究結果

・今回の調査において、能登地方における「草木塔」類似の石造物を発見することは出来なかったが、石造物存在の可能性は否定できないため、地元住民の協力を仰ぎ、今後も調査を継続する。

・石碑「草木の心」という具体的な教材が得られたため、今後、角間の里山をフィールドとして活動する幼・小・中・高、大学生たちを対象とした具体的な環境教育、情操教育を実践する。

・「草木塔セミナー」には、北陸を中心に約70名が参加し、「草木塔」に関する関心が徐々に高まりつつあることが示唆された。

Report (1 results)

2011 Annual Research Report

URL: <http://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-23907036/>

Published: 2011-04-05 Modified: 2016-04-21